

会 議 議 事 録

1 会議名	第1回長岡市福祉有償運送運営協議会
2 開催日時	令和4年5月31日（火曜日） 午前10時00分から午前11時00分まで
3 開催場所	アオーレ長岡 東棟3階 市民交流ホールD
4 出席者名	<p>(委員) 米山委員長 佐野副委員長 野村委員 小川委員 小林委員 土屋委員 恩田委員 馬場委員 久住委員 土田委員 金子委員 稲川委員 若月委員 近藤委員</p> <p>(実施団体) NPO法人 夢ながおか NPO法人 ドリーム</p> <p>(事務局) 吉田福祉総務課長ほか関係職員 近藤交通政策担当課長ほか関係職員</p>
5 欠席者名	佐久間委員
6 次第	1 開会 2 あいさつ 3 委員・事務局紹介 4 議題 (1) 実施団体からの報告について ・令和3年度運行状況 (2) その他 5 閉会

議 事 概 要

(1) 実施団体からの報告について

○令和3年度運行状況

- ・ NPO法人夢ながおか報告
令和3年度の登録会員数、利用件数、車両管理状況等を報告。
- ・ NPO法人ドリーム報告
令和3年度の登録会員数、利用件数、車両管理状況等を報告。

質疑応答

委 員	越路地区以外の遠方の方からのご利用も対応できているということだが、具体的にどの範囲まで対応可能か。
実施団体	大積、神田あたりまでは対応している。中之島、栃尾からも依頼はあるが、それには対応できていない。
委 員	実施団体の中でお客様の区分け、役割分担等はどういう風になっているのか。
実施団体	継続的な通院がある場合はNPO法人夢ながおか、単発的なものや、月1回や3か月に1回の利用という場合はNPO法人ドリームで対応。
委 員	交通安全教育や研修についてどのような対応をしているか。
実施団体	年1回長岡警察署で講習を受けて、安全運転管理者を設置している。
委 員	車の利用回数についてばらつきがあるが、理由はあるのか。
実施団体	車1台に1人対応となっており、他の業務も多くあるため、手が空いていて福祉有償運送に関わることができる場合は比較的その回数が多くなっている。他の業務が忙しいと本業務は実施できていない。
委 員	以前より利用回数が減っているが、実施団体で今後の見通しは持っているか。
実施団体	通院回数がコロナ禍前の状態に戻ることと、利用者を何とか増やしていきたいと考えている。

(2)その他

発言内容

委員	現在の実施団体以外に新しい団体が増えない中で、この事業を継続させていくためには受益者負担を増やすなど考えていく必要がある。
委員	実施団体の活動を継続させていくためには行政によるバックアップが必要となってくる。何とか持続可能な活動となるようにしていきたい。